

新斎場建設推進に向けて⑤

先進火葬施設の視察に行ってきました!!

☎メモリアル施設及び環境整備推進室 (☎内線136)

7月3日、22人の市民の皆さんと共に、先進火葬施設の^{か も せい えん}可茂聖苑 (美濃加茂市)、^{はなだて もり}華立やすらぎの杜 (多治見市) へ視察に行ってきました。



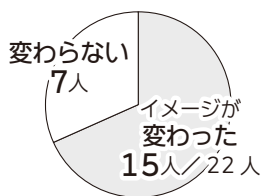
火葬炉裏側の機械室を視察している様子



ホール内で施設の説明を受けている様子

参加者の方にアンケートを実施しました

Q 視察前後で火葬施設のイメージは変わりましたか？



「変わった」と回答した方のご意見

- ・ホテル並みの設備に驚いた。外観や建物の中もきれいで火葬施設に見えなかった。
- ・負のイメージでなくなった。
- ・「嫌われ者」のイメージが、外観や周辺環境により随分良くなった。
- ・中津川市の火葬場と全く異なっていた。全市民に最新の施設を知ってもらうことが重要。
- ・火葬炉の仕組みがわかって良かった。

Q 視察で印象に残ったことは何ですか？ (14項目中上位3つ)

- 1位 外観**
 - ・美術館のような外観で、火葬施設には全く見えなくて良かった。
 - ・煙突が見えず、自然と一体化していて圧迫感がなかった。
- 2位 火葬炉**
 - ・火葬炉とお別れ室が一つ一つあり、プライバシーも守られていた。
 - ・自動システムで人件費の削減にもつながっていた。
- 3位 周辺環境**
 - ・煙が出ず、静かで自然との調和が良かった。
 - ・散策道や池が整備され、落ち着いた空間で癒やされた。

今回は、第1弾ながら多くの市民の皆さんにご参加いただきました。

視察先では、説明員に積極的に質問をするなど、先進火葬施設への関心を持っていただけたようです。

今後、ホームページにて今回のアンケートの全体結果を掲載予定です。また、市民視察会第3弾を計画していますので、ご参加をお待ちしています。